

3 性、年齢階級別の入職と離職

(1) 性、年齢階級別の入職と離職

令和元年1年間の入職率と離職率を性、年齢階級別にみると、男女ともに入職率は24歳以下が他の年齢階級に比べて高くなっている。

入職率と離職率の大小関係をみると男女ともに24歳以下は入職率の方が高く、25～29歳から55～59歳までの各年齢階級で男性はおおむね同率、女性はやや入職率が高いもしくはおおむね同率、60歳以上で男女ともに離職率の方が高くなっている。(図4-1、図4-2)

図4-1 年齢階級別入職率・離職率(令和元年・男)

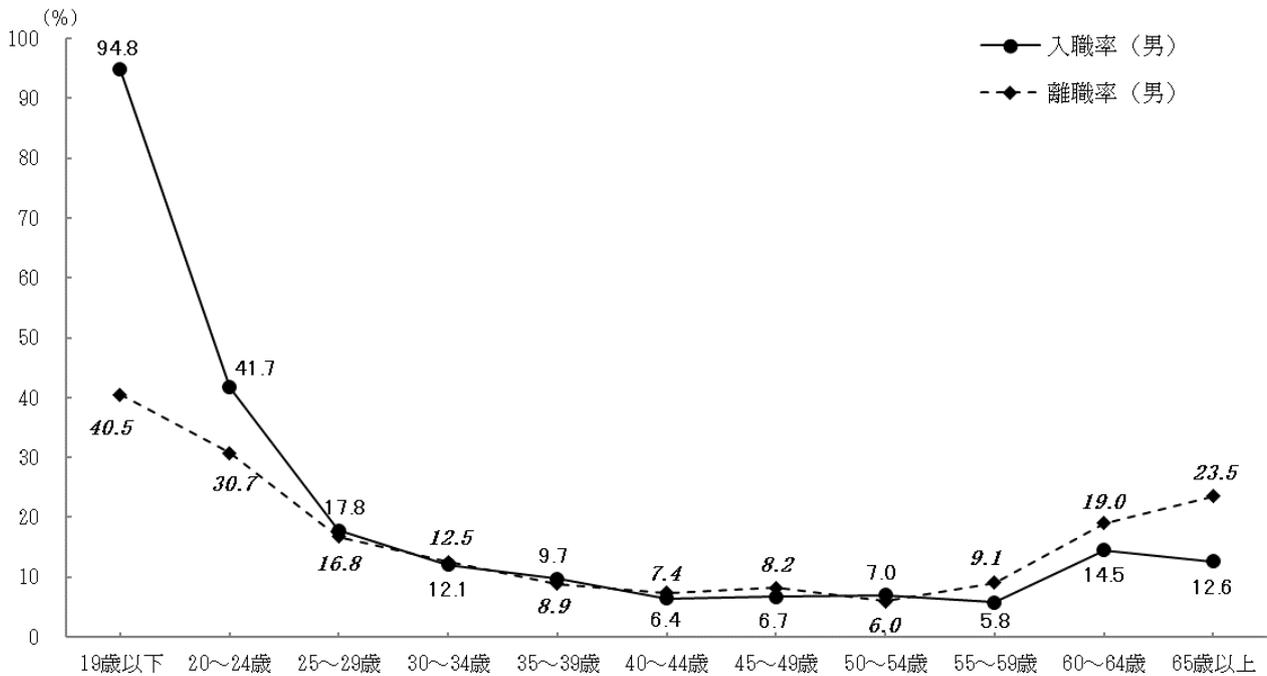
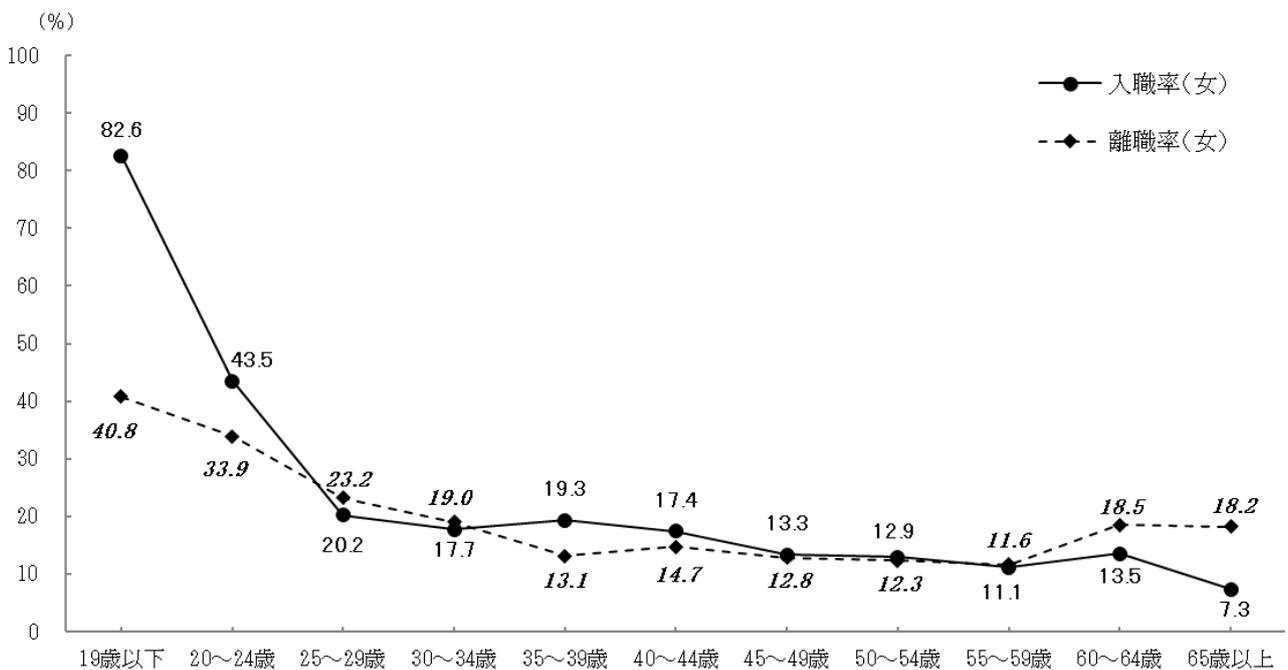


図4-2 年齢階級別入職率・離職率(令和元年・女)



(2) 入職者に占めるパートタイム労働者の割合

令和元年1年間の年齢階級ごとの入職者に占めるパートタイム労働者の割合を性別にみると、女性の年齢階級ごとの割合は、25～29歳以降おおむね年齢が上がるとともに高くなり、30～34歳で5割を超え、55～59歳で7割を超え、65歳以上で9割近くとなっている。

男性の年齢階級ごとの割合は、25～29歳から55～59歳まで1～3割と低く、60～64歳で4割程度、65歳以上で7割近くとなっている。

性別の大小関係をみると男女ともに24歳以下まで概ね同率、25～29歳から65歳以上まで女性が高くなっている。(図5)

図5 入職者に占めるパートタイム労働者の割合(令和元年)

